

広報はむら

平成 26 (2014) 年

1 月 1 日号



主な記事

1 新春特集 新春対談・新春イベント

7 イベント情報

第 29 回女と男、ともに織りなすフォーラム in はむら／第 16 回羽村市地域教育シンポジウム／初めてのジョギング教室／健康・スポーツフォーラム／こころの健康セミナー など

11 市政の情報

羽村にぎわい商品券取扱加盟店募集／小金井市の可燃ごみを受け入れています／羽村市個人情報保護審議会委員の募集／平成 26 年度住民税の税制改正／固定資産税の申告・減額措置など など

16 1 月のテレビはむら

17 情報アラカルト

19 こどものページ

20 1 月の相談日ほか



表紙の写真 (平成25年12月11日(木)撮影)

動物公園から謹賀新年

今年は午年。動物公園では、グラントシマウマやロバなどの「うま」たちが元気に暮らしています。

寒い日が続きますが、動物公園の動物たちのように、元氣よく新年のスタートを切りましょう。

羽村市公式キャラクター



あけましておめでとうございます。2014 年もよろしくお願いいたします。今年も、羽村の PR ががんばるりん！

はむりん

新春対談

あけまして
おめでとうございます

市長と 語ろう 2014

新春を迎え、市民の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと、心からお慶び申し上げます。
電動車椅子サッカーで活躍している黒沢裕紀さんをゲストにお迎えし、市長とともに今年の抱負を語っていただきました。



羽村市長 並木 心

くろさわ ゆう き
黒沢裕紀さん

司会 まずはじめに、市長から市民の皆様には年頭のごあいさつを申し上げます。

取組みを確実なものへ

市長 あけましておめでとうございます。昨年は、市政運営にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、国内外を問わず、大規模な自然災害の猛威に見舞われた昨年でしたが、社会情勢に目を向けてみても、依然として動きの激しさが実感される年でありました。

景気につきましては、いくぶん明るい兆しのニュースを聞く機会が増えてきているようにも感じられます。今年こそは、先行きに確かな明るさ

が見えるようになることを、心から願っているところであります。

今年は、第五次羽村市長期総合計画の三年目にあたり、基本計画に掲げた施策の取組みを確実なものとしていくため、財政の健全性を維持しつつ、計画に掲げた事業を積極的に推進してまいります。

一つひとつの取組みを着実に進めていき、将来の輝かしい羽村市を創造していくために、不断の努力を重ねていく決意であります。

市民の皆様におかれましては、市政運営に対しまして、より一層のご理解とご協力をお願いいたします。

司会 それでは、今回のゲスト



くろさわ ゆう き
黒沢 裕紀 さん

市内在住

2歳の時にデュシェンヌ型筋ジストロフィーを発症。

現在は、「レインボー・ソルジャー」というチームで電動車椅子サッカーの競技活動やその普及に励む。

昨年は、日本代表選手としてプレーするなど、その実力は日本トップクラス。

トをご紹介します。

電動車椅子サッカー選手の黒沢裕紀さんです。よろしくお願ひします。

興味を持ったきっかけ

司会 黒沢さんが電動車椅子サッカーに興味を持ったきっかけは何だったのですか。

黒沢 中学2年生のころ、同じ病院で知り合った友だちに誘ってもらって、電動車椅子サッカーの練習を見学に行ったのがきっかけです。サッカーをしているみんなの姿を見て、自分もやってみたいと思いました。

電動車椅子で初めてボールを蹴った時は、障害のある自分でもサッカーができるんだ